

令和4年4月19日付人事異動の概要

1 概要

土屋市長2期目となり、新たな体制で早期スタートを図るため、4月19日付で人事異動を実施する。

令和4年度は、第二次上田市総合計画「後期基本計画（後期まちづくり計画）」の2年目を迎え、総合計画に掲げる将来都市像の実現に向け、引き続きまちづくりに邁進していく必要がある。

また、市長公約である上田再構築プラン2.0「もっと、前へ」を進めていくため、緊急課題である医師会や医療関係機関との連携強化によるワクチン接種の加速化を進めるとともに、長年の課題である資源循環型施設の建設をはじめ、循環型社会の形成や教育・子育て環境・文化の充実を図る必要がある。

これらのことを踏まえ、4月19日付人事異動は、職員一人ひとりの能力が一層発揮できる適材適所を基本に、市民サービスの持続的な提供と市政の着実な推進に資する配置としている。

なお、議会事務局職員については、臨時会での議長選任後の4月26日付人事異動とする。

2 異動者数等

(1) 昇任者数（係長級以上）

69人（部長級10人、課長級19人、課長補佐・係長級40人）

(2) 異動者数（事務取扱等の解除発令や組織改正による変動・昇任のみは除く）

243人（部長級15人、課長級44人、課長補佐・係長級76人、担当幹以下108人）

3 主な人事配置等

(1) 後期まちづくり計画や上田再構築プランの推進体制の強化

上田市の持続的発展に向けた施策の実現、スマートシティ化推進計画に掲げる先端技術等を活用した地域課題の解決、新型コロナウイルスワクチン接種の加速、産婦人科病院の経営の見直しを含む安全・安心な地域の周産期医療提供体制の構築、私債権の収納対策の推進等に向け、人員体制等の強化を図った。

(2) 医療体制の充実に係る推進体制の強化

医師会や関係機関との連携による医療体制の充実に向け、地域医療政策室長に専任の課長職を配置した。

(3) 資源循環型施設建設等の推進体制の強化

資源循環型施設の建設をさらに推進していくため、担当課長に若手職員を登用するとともに、有機物リサイクル施設の整備に向け、専任の参事を配置した。

(4) 上田城復元的整備の推進体制の強化

上田城復元的整備を推進していくため、上田城跡整備担当政策幹に専任の課長職を配置した。

(5) 女性職員の登用（4月1日付人事異動分含む）

女性職員の積極的登用を図るため、課長級4人、課長補佐・係長級15人の昇任人事を行った。